

秋深群馬図(部分)
沈銓筆 清時代(18世紀)
大和文華館蔵

2022年
11月18日(金)～
12月25日(日)

山水長巻(部分)
龔賈筆 清時代(17世紀)
泉屋博古館蔵



会期中展示替あり
前期 11月18日(金)～12月4日(日)
後期 12月6日(火)～12月25日(日)

特別企画展

明清の美

—15～20世紀中國の美術—

みん
しん

THE ART OF CHINA'S

MING AND QING

DYNASTIES

〒631-0034 奈良市学園南1-11-6 TEL(0742)45-0544

大和文華館

奈良
学園前

休館日／毎週月曜日

開館時間／午前10時～午後5時(入館は午後4時まで)

入館料／一般 630円 高校・大学生 420円 小学・中学生 無料

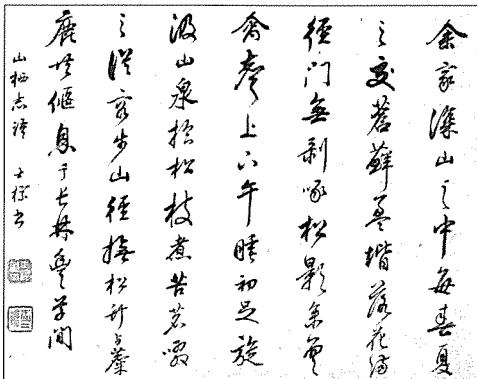
※20名以上の団体は相当料金の2割引で引率者1名無料

※「障がい者手帳」をお持ちの方と同伴者1名2割引

アクセス／近鉄・奈良線(学園前駅)下車徒歩約7分



梅花牡丹小禽圖(部分)
孫儼筆 清時代(18世紀)
大和文華館蔵



特別企画展

明清の美

—15～20世紀中国の美術—

漢民族が興した王朝である明(1368～1644)、それに続く女真族(滿州族)の王朝である清(1616～1912)は、いずれも長い歴史に育まれた中国の伝統を継承つつ、経済発展を背景に、宮廷や知識人、民衆などの様々な層で、多彩で華やかな芸術文化が栄えました。

そして交易などによって、明清の文物と人が他国に渡り、それぞれの国に新たな表現技法をもたらしたことでも知られます。日本においては、沈詒ら来舶清人が描く追眞的な花鳥動物画、琉球では、清代の福州(現在の福建省)で画を学んだ山口宗季などが挙げられるでしょう。

左・中／山水図(書:第4面、画:第4図)査士標筆 清時代(17世紀)

兵庫県立美術館(梅舒適コレクション)蔵 ※後期展示

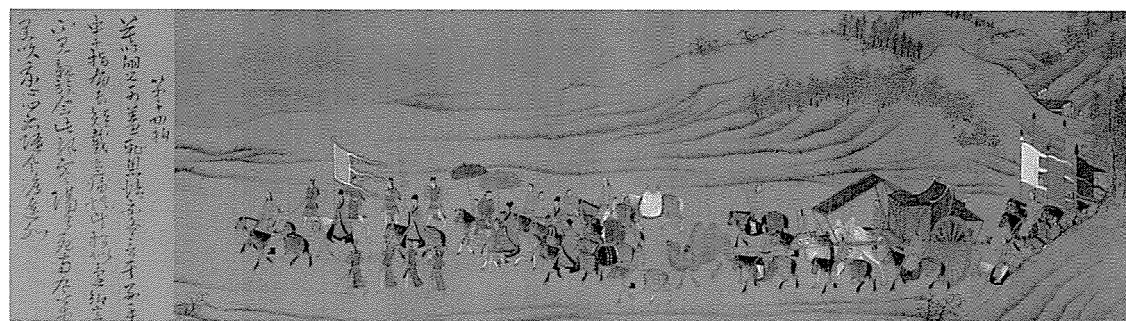
17世紀の著名な文人・査士標のたくみな墨技が光ります。

右／山水図(第7図)方士庶筆 清時代(18世紀)大和文華館蔵

画家の故郷とおもわれる山々の風景が、繊細な墨と筆で表されます。

本展観では、当館の収蔵品を中心として、主に15世紀～20世紀初頭における明清中国の多彩な美術をご覧いただきます。更に同時代の琉球を始めとする、中国と関わりをもった国々の作品も展示します。東アジアにおける文化交流史をお楽しみください。

This exhibition presents an introduction to paintings and prints produced during the Ming and Qing dynasties (15th-20th centuries). During these eras, the ancient traditions of Chinese culture blossomed into full maturity. Moreover, this period was known for its contact with several countries outside of China.



上／文姫帰漢図巻(第14拍)

中国・明時代(16世紀)大和文華館蔵

中国で古くから知られる蔡文姫の生涯を、丁寧につづった画卷です。

左／花鳥図 山口宗季(吳師虎)筆

琉球・第二尚子時代(18世紀)大和文華館蔵

清に留学して画を学んだ琉球の画家・山口宗季による可憐な花鳥図です。

右／菊石図 吳昌碩筆 中華民国時代(20世紀)

兵庫県立美術館(梅舒適コレクション)蔵

清末民初を代表する文人・吳昌碩の、大胆な筆と色づかいが魅力の作です。



特別講演 12月11日(日)午後2時・講堂 「明末清初の真景図について」 京都国立博物館名誉館員 西上 実氏

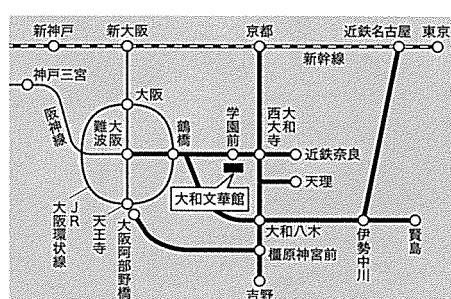
日曜美術講座 11月27日(日)午後2時・講堂 「明清の山水画—伝統と新風—」 当館学芸員 都甲 さやか

講座 美術の窓 12月4日(日)午後2時・講堂 「写楽—美醜を超えて」 第3回「写楽の肉筆画～写楽の相撲版下絵と役者版下絵、肉筆扇面画」 当館館長 浅野 秀剛

列品解説 每週土曜日 午後2時 当館学芸部による ※新型コロナウィルス感染拡大の状況によっては、スライドによる展覧会解説となる場合があります。

[無料招待デー] 11月29日(火)・30日(水)関西文化の日

※新型コロナウィルスの感染拡大の状況によっては、人数制限をする場合があります。



大和文華館

THE MUSEUM YAMATO BUNKAKAN

〒631-0034 奈良市学園南1-11-6
TEL (0742) 45-0544 FAX (0742) 49-2929



大和文華館
ホームページ

@yamatobunkakan